

明桜中だより

北区立明桜中学校
校長 菊池 修一
令和7年度学校だより・第10号
令和8年2月2日発行

繋がるバトン、迎える準備



1年間の中で最も厳しい寒さが続いますが、暦の上では2月4日が「立春」。希望に満ちあふれる春がそこまで来ています。3年生はいよいよ進路決定の本番を迎え、1・2年生は次年度の背中が見えてくる時期です。先日、ファミリーの小学校6年生を対象に「明桜中の先輩方へ聞きたいことアンケート」を実施しました。そこから見えてきたのは、希望に胸を膨らませつつも、未知の世界への戸惑いを隠せない2か月後に中学生になる6年生の等身大の姿です。

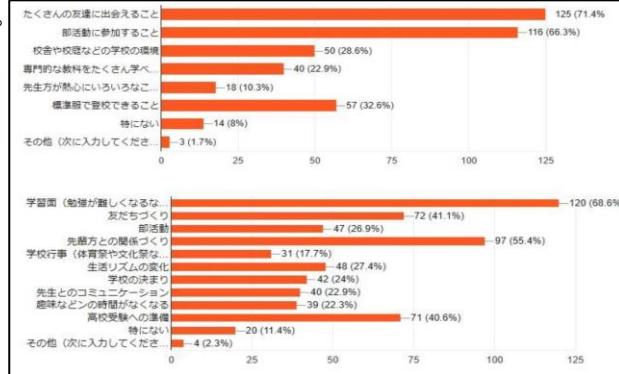
【「中学校生活に期待していること」トップ3】

- 新しい出会い（他校の友達が増える！）
- 部活動（憧れの競技や楽器に挑戦したい）
- 標準服（大人びた制服姿への憧れ）



【「中学校生活への不安こと」トップ3】

- 学習面（授業のスピードや内容が難しくなりそう）
- 人間関係（先輩とうまく接することができるか）
- 進路（高校受験への準備がイメージできない）



「自分もそうだったな」と懐かしく思う人もいれば、「今の自分は後輩のお手本になれているだろうか」と背筋が伸びる人もいるでしょう。新入生が安心して明桜中の正門を4月の入学式でくぐれるために、今の私たちにできることは「今の学年の完成」です。多くの6年生が不安に感じている「勉強面」について、私たちができる一番の安心感は、授業に真剣に取り組む姿です。そして、皆さんの多くも感じた先輩への不安は「あたたかい挨拶」で壁をなくすことが重要です。そして、憧れの「部活動」では、技術の向上はもちろん、道具を大切にする姿や、仲間を思いやる姿勢を磨いておく必要があります。3月から4月は、ただ学年がひとつ上がるということではありません。「誰かの安心になれる存在」になるということです。残りの2ヶ月。今の学級、今の学年で過ごす時間を大切にしながら、自信をもって新入生を迎え入れられる準備をしていきましょう。

令和7年度 2・3月の学校行事

今年度も、残りが少なくなってきました。
進級、進学に向け見通しをもって新年度を迎える準備を進めよう。

2月

主な予定

2(月)	全校朝礼 都立高校推薦合格発表
4(水)	区教研(教員出張日) ※給食後下校
6(金)	区教研(教員出張日) ※給食後下校
10(火)	都内私立高校一般入試(始)
12(木)	SHSホストフレンド6名交流授業
14(土)	土曜日授業⑥(新入生保護者説明会)
16(月)	生徒会朝礼 英語スピーチングテスト(ESAT-J YEAR1、YEAR2)
17(火)	卒業生を送る会(6組)【北とびあさくらホール】
18(水)	3年生SF小出前講座
19(木)	各種委員会・専門委員会
21(土)	都立高校一次分割前期入試
24(火)	2学期期末考査(理・社・国) ※給食なし
25(水)	2学期期末考査(数・英・美) ※給食なし
26(木)	2学期期末考査(技家・保体・音) 納食あり
27(金)	校外学習(3年) 到達度テスト(1・2年)

3月

主な予定

2(月)	都立高校一次分割前期合格発表
3(火)	全校朝礼(Meet)・薬物乱用防止教室(3年)
5(木)	各種委員会・中央委員会
9(月)	生徒会朝礼・よりよく生きるための性教育(3年)
10(火)	都立高校二次分割後期入試
13(金)	都立高校二次分割後期合格発表
16(月)	卒業式予行
17(火)	3年給食最終日
18(水)	卒業式前日準備 ※3年給食なし
19(木)	祝・第19回卒業式 ※給食なし
23(月)	保護者会(1・2年)【14:45受付15:00~】
24(火)	大掃除 ※給食なし 12時下校
25(水)	令和7年度修了式・離任式 納食最終日
26(木)	春季休業日始(～4/5・日)

※3年の2学期期末考査は「5教科(国社数理英)」のみ実施します。
1・2年のテストの時間は「総合」として対応します。

令和7年度明桜中SFの取組の集大成 ~2か月後の明桜中生が中学校で学習しました~

北区立学校では学校ファミリーを基盤として様々な課題を解決するために、北区教育委員会が定める「学校ファミリー構想（※）」に基づき小中一貫教育推進しています。

明桜中学校は、王子第一小学校・豊川小学校・柳田小学校・としま若葉小学校の4小学校で「明桜中サブファミリー」を構成しています。令和7年度は「持続可能な社会づくりに向けた小中一貫教育の一層の推進」と研究主題に掲げ、5校で次の「育てたい子ども像」を掲げその実現に向けて活動を進めてきました。

＜育てたい子ども像＞

- ・分かる喜びを感じ、進んで学ぼうとする意欲をもつ子ども
- ・じっくり考え、自分の考えを豊かに表現できる子ども
- ・相手を思いやり、人のために進んで行動しようとする子ども

具体的には、年間3回の学校ファミリーの日では、5校の先生方で10の分科会を設置し、1年間を通して地域の子どもや各校の実態や実情から、重点に取組むべき課題を設定してそれぞれの回で事前の検討会を行い当日の授業を実施してきました。

そして、1月28日（水曜日）午後の第3回学校ファミリーの日では4小学校の6年生の児童に明桜中学校まで来てもらい、中学校の校舎での授業を実施しました。中学生になり始めて学習することになる「数学」「英語」「技術」を含め8つの教科と特別支援学級では明桜中1・2年生も含めた3校の仲間でポッチャ交流会を行いました。小学生の皆さんには中学校の校舎に入り、各教室や体育館、特別教室に分かれ、小中学校の複数の先生方が加わり授業を展開しました。はじめ小学6年生の児童の皆さんにはとても緊張した様子でしたが、段々と表情が崩れ、とても意欲的に学習に取り組む姿がどの教室でも見られました。

授業後は、授業に参加した先生方の引率のもと、明桜中から各小学校まで戻り、安全に配慮しながら下校しました。そして、小学校で今日の授業の振り返りや今年度取り組んできた実践の確認、成果や今後の取組について協議を行いました。明桜中を含めた5校の小中学校の先生方が顔なじみになり、小中学校の違いばかりとらわれることなく、お互いのよさや文化を理解し、お互いをリスペクトする雰囲気をこの一年で構築してきました。

今日、明桜中で授業を受けてくれた小学6年生は、昨年10月に実施した明桜中サブファミリー・アスレチックチャレンジ（陸上記録会）でも明桜中校庭でしのぎを削りました。そして、今日参加した多くの6年生は4月から明桜中生の仲間になります。2月18日（水曜日）午後には、明桜中3年生の代表生徒が出身小学校で、「中学校生活への期待や希望を語る会」を実施します。このような活動を今後もサブファミリーの活動を進め小・中学校が一層連携を強化し理想とする子どもの育成に努めてまいります。

いじめを見過ごさない学校づくりを進めています

◆東京都教育委員会では中高生向けに「いじめ総合対策」を紹介しています。

冒頭で紹介した小学生に行ったアンケート調査で、「中学校生活への不安」のその他として「いじめがないか」との意見が複数ありました。いじめは、された側の心に深く傷を負わせるだけでなく、時には人を苦しめ人生を大きく変えてしまうこともある「決して許されない行為」です。「からかい」や「いじり」という言葉でごまかしても、相手が苦痛を感じていれば立派ないじめです。学校や塾などの習い事などで、たくさんの人と出会う集団生活では、自分は嫌だと思わないささいな言葉でも、相手に嫌な思いをしてしまうことはあります。もし、自分が友達や他の人からされた行為で困ったことがあれば、一人で抱えず 信頼できる大人に相談してください。また、2月の中旬には「学校生活アンケート」を実施しますので、こちらに記載してもいいです。明桜中の先生方は、皆さん一人ひとりの思いに寄り添って対応していきます。

【保護者の方へ】 家庭でお子さんの言動で気になることや不安なことがある場合は、早い段階で学校へご相談ください。



日々の学校の様子については、学校ホームページで確認できます！

明桜中生のがんばりや学校生活の様子を学校ホームページで配信しています。ぜひご覧いただき、ご意見やご感想をお寄せください。右の二次元コードをスキャンし閲覧してください。

【毎日の学校ブログの掲載場所】

明桜中学校 > 学校生活 > 学校生活の様子 > 2025年度 学校生活の様子 > 2026年1月 学校生活の様子

1月の様子

印刷配布している「学校だより」は、白黒のモノトーンで見づらいですが、明桜中ホームページにはカラーで掲載しています。また、過去のバックナンバーも確認できます。ぜひ右の二次元コードを読み取り、ご確認ください！！



1月の明桜中の生徒たちの活躍



1月8日(木曜日) 令和8年がスタートしました

今日から2学期後半が再開しました。元気な生徒の声が学校に戻ってきました。全校朝礼で「克己～「自分に打ち勝つ」という強さ～」について触れました。「克己」とは、「自分の欲望や甘えに打ち勝ち、なすべきことを成し遂げる」という意味です。冬の冷え込みが厳しくなるこの時期、私たち人間はつい「楽な方」へ流されそうになります。私たち人間はつい「楽な方」へ流されそうになります。しかし、

この1月、2月こそが、次なるステージへ向かうための最も重要な準備期間です。それぞれの学年の生徒に向けてこの3ヶ月で実行してほしいことを伝えました。

朝礼の内容は、「学校だより第9号」を参照してください

全校朝礼のあと、教室に戻り冬休みの課題を回収したり、新年の抱負を考えたり、また3年生は具体的な進路のスケジュールの確認などを行いました。また、学年ごとに学年集会を設定し、この3ヶ月で取り組んでほしいことや先生方の思いを生徒に伝えました。1年生は武道場で集会を行いました。現時点で武道場は空調設備がないため、底冷えする中ですが落ち着いた雰囲気で集会に臨んでいました。なお、武道場の空調は次年度に工事が行われる計画です。



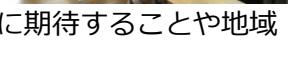
1月10日(土曜日) 道徳科の授業を公開しました



土曜授業に合わせて道徳授業地区公開講座を開催しました。今回の公開授業は、今年度の学校経営計画で道徳科の指導の重点項目に掲げている「相互理解、寛容」、「公正、公平、社会正義」、「郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度」の3つの内容を学年ごとに指導を行いました。



1年生は「郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度」について、石垣島出身バンドBEGINの「島人の宝」を導入として、私たちが住む豊島の宝について考えました。今回は各学級に学校評議員の方々をゲストティーチャーにお招きし、豊島に住む皆さんの中学生に期待することや地域行事に寄せる思いなどをお話しいただきました。



2年生は「相互理解、寛容」について、本校の特別支援学級卒業生の保護者の方を講師に招き、「他者の個性や立場を尊重し、"受け入れる"」とは何かを体育館に学年生徒全員で授業を行いました。グループでの意見交流の場面では教室での授業以上に活発な話し合いが行われました。

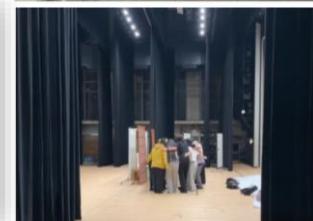
3年生は「公正、公平、社会正義」について、さまざまなシチュエーションを提示し「あってよい違い」、「あってはならない違い」「どちらでもない」を個人そしてグループで考えました。例えば、あなたは「両親は妹には食事の片付けをするように言うが、兄には何も言わない。」ことについてどう思いますか？

1月11日(日曜日) 演劇部が東京都の発表会に出場しました

第76回 東京都中学校連合演劇発表会



大田区民プラザ大ホールを会場に「第76回東京都中学校連合演劇発表会」が開催されました。この発表会には、明桜中演劇部が11月の区連合学芸会で最優秀賞を獲得し、北区の代表として出場しました。年末からこの日までの計3日間、東京都内中学校の各地区で選出された計19校がこのホールで演劇を発表しました。本校からは10月の文化祭で披露した「修学旅行」の演目でした。区学芸発表会後さらに磨きをかけ今日の大舞台で発表しました。選抜された学校の一つとして、異なる地でとても緊張する中でしたが、それぞれが堂々と発表し、上演中はたくさんの場面で盛り上がり、終了後には大きな拍手をいただきました。他校の生徒や保護者から終了後にはとても称賛する感想が聞かれ、近くにいた私はとても誇らしい気持ちになりました。3年生にとっては、演劇部としての集大成の舞台でしたがやり切った表情でした。1, 2年生は、これまでの先輩の姿やがんばりを受け継ぎ、新たな明桜中演劇部を築き上げていってくださいね。今日は遠くの会場でしたが、多くの保護者の皆様にもお越しいただき誠にありがとうございました。（1枚目：昨年度の明桜中の発表「となりのエニール」の一幕がプログラム表紙を飾りました。3枚目：上演前に舞台袖から部員が士気を上げている場面です。）



1月16日(金曜日) 自分の限界を超えるため全力を出しています

現在、全学年の保健体育の授業で「長距離走」に取り組んでいます。中学校学習指導要領解説の保健体育編では長距離走の目標を次のように示しています。

- 自己のスピードを維持できるフォームでペースを守りながら、一定の距離を走り通し、タイムを短縮したり、競走したりできるようする。



今日授業を観察した2年生の授業では、長距離走が4回目で「12分間」でどれだけの距離を走ることができるかに取り組んでいます。前回よりも少しでも長い距離を目標にして走り出しました。2人ペアになり、走っていない生徒が1周ごとのラップタイムを読み上げたり、ペースが落ちないよう伴走したり、励ましの声を掛けたりと仲間を奮起させ、記録更新に挑んでいました。どの生徒も全力を出し、自分の限界を超える努力をしています。設定の「12分」が終わった瞬間、校庭に倒れ込む生徒もいましたが、やりきった清々しい表情も見られます。仲間の声援に支えられ、全力を出すことはすばらしいですね。

1月22日(木曜日) 今日は都内私立高校の推薦入試日でした



通勤時に毎朝利用する駅のホームで、普段は見かけない光景がありました。それは、中学校のロゴの入ったカバンを持った中学生が親御さんと一緒に電車を待つ姿です。

おそらく高校受験に向かう途中だったんだと思います。今日は、東京都内にある私立高校の推薦入試が行われます。本格的な高校受験日程がスタートしました。3年生にとっては自分のこれまでの努力が試される本番です。これまで目標に向け進めてきた努力を信じ、全力を出し切ってほしいです。朝8時半過ぎに3年のある学級をのぞくと、受験のため10名ほどの生徒の座席が空いています。少しピリついで雰囲気を感じます。学級担任の先生が教室に来るまでの時間、黙々と自身が今必要なことを進めています。

1月23日(金曜日) 2年鎌倉校外学習



2年生は鎌倉方面への校外学習を実施しました。鎌倉はかつて幕府が開かれ、日本の政治と文化の中心地として栄えた歴史ある街です。重厚な歴史を感じさせる寺社や仏閣、豊かな緑に囲まれた切通しそして、目の前に広がる相模湾。教科書やガイドブックで見るだけでは分からない「本物の魅力」を感じることができます。

朝、王子駅前公園で班チェックを受け、京浜東北線・横須賀線を乗り継ぎ、1時間半ほどかけて鎌倉に向かいました。品川駅までは通勤・通学ラッシュで多くの人が乗

り合わせ大変な移動でした。鎌倉駅に着くと、明桜中以外にも他地区の中学生が同じように集合チェックを受け班行動を開始していました。気持ちのよい青空で風もなく、ひだまりはとてもあたたかく気持ちよい一日でした。高徳院の大仏で、明桜中の生徒にたくさん出会い、ある班の生徒は外国から鎌倉に来ていた方に声を掛け英語で挨拶や名前の交換などを書いていて感心しました。その後、鎌倉駅に向かう途中に遭遇した班の一部は、班員がはぐれてしまっていましたが、本部の先生に連絡し指示を仰ぎ無事合流できたようです。最後の最後、京浜東北線の遅延の影響に巻き込まれた班も予定よりも遅くなりましたが、落ち着いた行動で無事に校外学習を終えました。来年度3年10月の修学旅行では明桜中としてはじめて「北陸方面」を訪れる予定です。今回の経験を踏まえ、さらに主体的な行動を様々な学校生活で行えるようにしてください。期待しています。



1月25日(日曜日) 北区中学校連合展覧会

1月24日(土曜日)～1月26日(月曜日)の期間、北とぴあ展示ホール(地下1階)で、北区中学校連合展覧会が開催されています。会場には、今年度「美術科」「技術・家庭科」の各教科で制作した作品が展示されています。また、特別支援学級(6組)の授業で制作した作品が出品されています。色鮮やかな絵画や一針一針丁寧に作業した作品、細部にまで心を込めた力作などが目を惹きます。そして明桜中のほかにも、区内中学校及び王子特別支援学校・北特別支援学校の作品も並び、各校の生徒の力作を鑑賞することができます。明桜中から会場までが近いため、本校の生徒や保護者の方が多く来場したようで、私が見学している時間、男子生徒の集団が自分の作品をまんざらでもない表情で見ていました。